

# 「新型コロナウイルス感染症について」

2020年(令和2年) 6月24日(水)

福山市保健福祉局保健部

保健企画技術担当課長 二部野肇

# 本日の内容

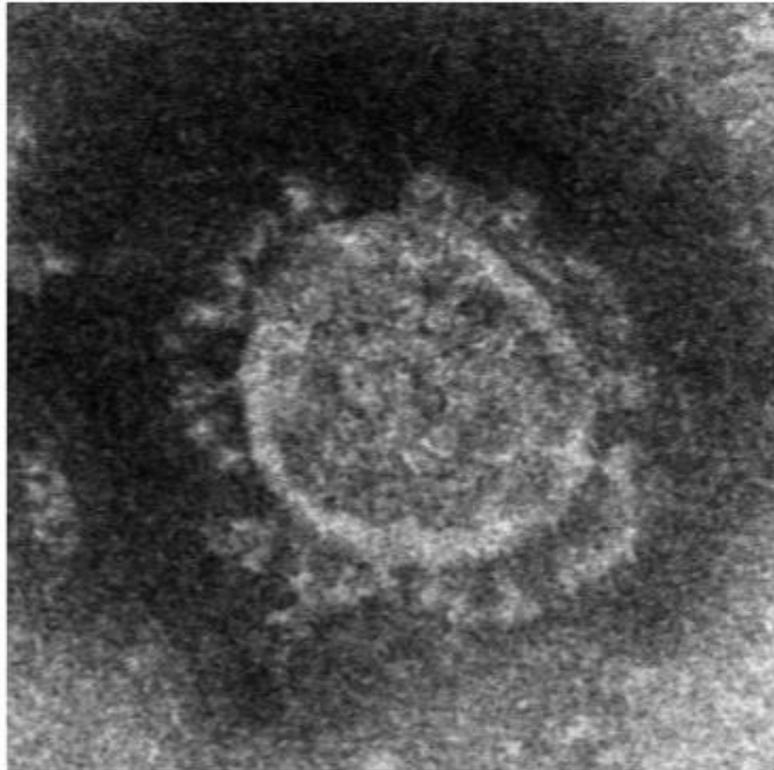
1. 新型コロナウイルス感染症
2. 感染防護具
3. 有効な手洗いのチェック

# 新型コロナに関する主な出来事

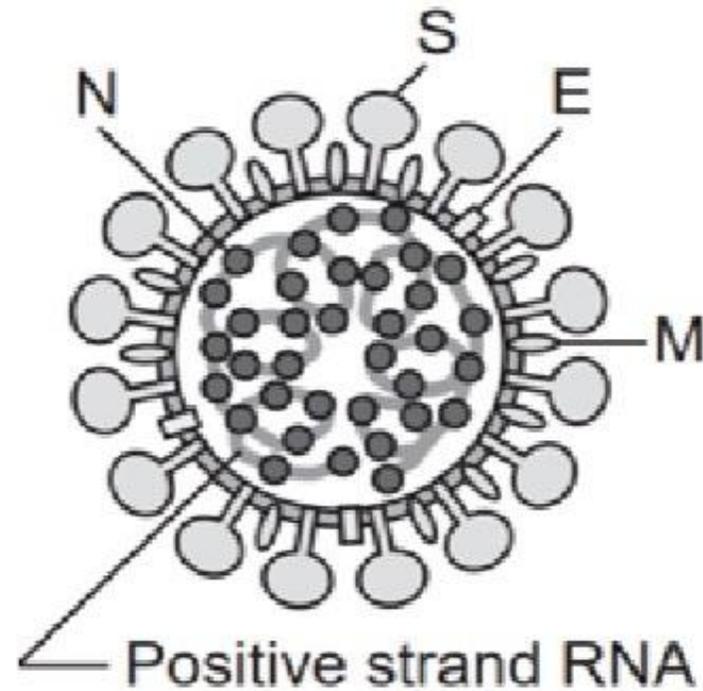
2020年

- 【1/16】 国内1例目の患者発生（神奈川県、武漢滞在歴あり）
- 【1/28】 新型コロナウイルス感染症が指定感染症に指定（2/1より施行）
- 【1/29】 **福山市警戒本部設置**（本部長：保健所長） ⇒ （特別警戒本部（本部長：副市長）2/24） ⇒ **（対策本部設置（本部長：市長）3/7へ移行）**
- 【1/29】 広島県特別警戒本部設置（対策本部に移行）
- 【1/30】 国が新型コロナウイルス感染症対策本部を設置
- 【1/30】 WHOが「公衆衛生上の緊急事態」を宣言
- 【2/6】 ダイヤモンドプリンセス号で患者集団発生
- 【2/25】 水際対策から感染拡大防止策に重点を置いた政府の基本方針
- 【3/7】 広島県1例目感染症患者発生（広島市）
- 【3/13】 新型インフルエンザ等特別措置法の改正
- 【4/2】 **福山市1例目感染症患者発生**
- 【4/7】 国が新型インフルエンザ等対策特別措置法に基づく緊急事態宣言発出（全国7都府県を対象）
- 【4/8】 三次市の介護施設の利用者から感染症患者発生
- 【4/13】 広島市の障がい者支援施設の利用者から感染症患者発生
- 【4/16】 国が新型インフルエンザ等緊急事態宣言発令（対象地域を全国に）
- 【5/14】 **広島県の新型インフルエンザ等緊急事態宣言解除**
- 【5/25】 緊急事態解除宣言（全ての区域において解除）
- 【5/27】 クラスター対処方針を改正（入所施設でクラスター発生時の応援体制を整備）

# 病原体 SARS-CoV-2 動物由来のコロナウイルス



(国立感染症研究所)



エンベロープにある突起が王冠（ギリシア語でコロナ）のように見える。SARSの病原体（SARS-CoV-1）と同様に ACE2 をレセプターとしてヒトの細胞に侵入する。SARS-CoV-1 と同様に 3 日間程度は環境表面で安定と考えられる。

(van Doremalen N, et al. Aerosol and surface stability of SARS-CoV-2 as compared with SARS-CoV-1. N Engl J Med 2020.)

# COVID-19の感染様式

1. 飛沫感染

2. 接触感染

3. マイクロ飛沫（会話・発声に伴い排出される小さな飛沫）にも注意を

※ ウイルスは唾液腺にも感染するので、唾液中に高濃度のウイルスが排出される

唾液によるマイクロ飛沫を抑えるにはマスクが有効

（日本感染症学会、日本環境感染学会）

# 新型コロナウイルス感染症（COVID-19）とは

【潜伏期間】 **1～14日間**、（5日程度で発症多い）

【感染経路】 **飛沫感染、接触感染**

【ウイルス量の変化】 発症の1～2日前から気道に一定量のウイルスを認める。

軽症例においては発症後8日目までウイルスを認める。感染力は発症数日前から発症直後に最大となるが、7日以内に急激に感染力が低下するという。（ヨーロッパCDC報告より）

【感染可能期間】 **発症2日前**から発症後7～10日間程度

【基本再生産数と実行再生産数】

★基本再生産数 ⇒ 1人の感染者が、免疫をもたない集団に入った時、平均何人に感染させるか  
参考：2.0～2.5（中国） （比較）季節性インフル：1.3、麻疹(はしか)12～18

■実効再生産数 ⇒ 公衆衛生的な介入(接触機会の最小化等)を行った場合の再生産数  
インフル、麻疹は予防接種があるので低くなる

**【症状】 咳、息苦しさ、全身倦怠感、頭痛、発熱など  
味覚異常、嗅覚異常にも要注意 下痢**

**<相談の目安>**

- ◆息苦しさ（呼吸苦）、強いだるさ（倦怠感）、高熱などの強い症状あり
- ◆重症化しやすい人で、発熱や咳などの症状がある場合

注) 重症化しやすい人：高齢者、基礎疾患(糖尿病、心不全、慢性閉塞性疾患、透析・慢性腎不全等)を持つ人、  
免疫を抑制する治療(免疫抑制剤、抗がん剤)を受けている人

- ◆上記以外でも、発熱や咳など風邪の症状が続く場合

# 新型コロナウイルス(SARS-CoV-2)の環境中の生存期間

(CDC, UCLA, Princeton Univ. が NEJMに発表)

- ◆空気中 3時間
- ◆銅の表面 4時間
- ◆ボール紙の表面 24時間
- ◆プラスチックの表面 2~3日間
- ◆ステンレスの表面 2~3日間

# 「三つの密」を避ける

- ① **密閉空間** (換気の悪い密閉空間である)
- ② **密集場所** (多くの人々が密集している)
- ③ **密接場面** (互いに手を伸ばしたら届く距離での会話や発声が行われる)

という三つの条件

# 大きな声・密接した状況での荒い息遣いが生じる状況

- ライブハウス、キャバレー、キャバクラ、クラブ、カラオケルーム、カラオケ喫茶、スポーツジム、立食パーティ、ビュッフェスタイルの会食、雀荘

## 夏場のマスクの着用について

★夏はマスクによる熱中症のリスクを高めることに注意が必要。

3密のリスクを考え、人と対面で接するシーンではマスクが必要だが、感染のリスクの少ない屋外の人通りの多くない道では不要。

少なくとも1~2シーズンは、つきあっていく（共存する）必要があるので、ストレスを減らす意味でも、メリハリをつけるようにしましょう。

# 室内換気について

## ■ 1時間に1～2回定期的に窓やドアを開ける

- ・開けるところが2か所あれば2か所開ける、入口のドア1か所の構造であれば、扇風機、サーキュレーターを使い中の空気を入れ替える。

(参考) 置換換気(わき出し換気) ⇒ 床面から給気(室内温度よりやや低い温度の空気を低速で吹出し)し、汚染質は上昇気流に乗せ(下からの送風で)、上(天井面)の排気口から出す  
例) ホテルの宴会場、ショッピングセンター、会議室 等で使われている所もある

## 施設職員が感染源とならないための配慮

- 職員は毎朝出勤前に**体温測定**。発熱などの症状を認める時は、職場に連絡し医療機関を受診。管理者は、毎朝職員の体温測定結果を確認・記録し、異常を認めた場合は出勤を停止する。
- 過去に発熱が認められた場合、解熱後24時間以上が経過し、呼吸器症状等が改善傾向となるまでは出席を停止する。
- 職員は**マスク**を着用し、手洗い又はアルコール消毒液等による**手指消毒**を徹底して行う。
- 職員休憩室やロッカー室の什器等も定期的な消毒を行い、職員間で感染が起こらないように努める。

# 従業員の管理

- 従業員に対しては、感染経路、クラスター発生要因、初発症状、予防方法、感染者発生時の対応などを教育し、日常の**体調管理**、出勤前の**体温確認**、日々の**行動記録**を行うように。
- 体調不良を認める場合には、必ず上司に連絡・相談をして自宅待機。上司は部下が気軽に連絡・相談ができるような風土を構築する事。上司や同僚に気兼ねして出勤する事で、感染を広げる原因となることを理解する。
- 感染者・疑い例・濃厚接触者への**差別の禁止**
- 従業員が新型コロナウイルス感染症に対して過度な不安（自分は感染したかもしれない、新型コロナ関連のニュースばかり見てしまう、日常生活にストレスを感じる）を感じ、日常生活に支障を来す事がある。上司が気づいた場合には、該当従業員への対応について産業保健等への相談をすること

# 新型コロナウイルス感染症(クラスター)事案が発生した場合の対処方針について

(R2.4/30 広島県健康福祉局, 5/27一部改正)

## 【対処方針】

1. **入所施設**で発生した場合 ⇒ (感染拡大防止のため) クラスター発生施設及び系列の職員により対応する

注) 多数の職員が感染し、支援の要請の場合 ⇒ (二次感染のリスクに配慮し) 応援職員を派遣

当該施設の入所者に必要なサービスを提供するため

2. **通所系サービス**で発生した場合 ⇒ 通所系サービスを中心に市町単位で休業要請を行う

①複数の通所サービスを利用することも多いので、接触機会を減少させるため、通所系サービスを中心に市町単位で2週間の休業要請を行う。

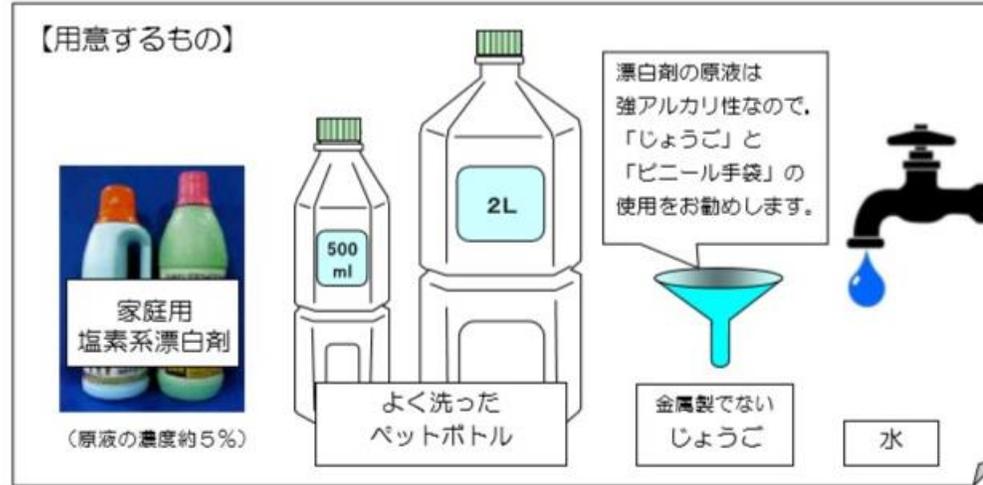
Q。消毒用アルコール等の衛生用品が不足気味で、手に入らなければどのような対応が考えられますか？

A.

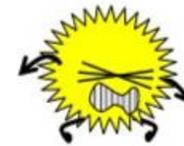
- ① 環境の消毒で用いるのであれば、次亜塩素酸Na消毒液で清拭を行ってください。(その際、金属部分に使用するなら、そのあと水拭きして乾かして)
- ② 手などの接触感染対策には、水、石鹼でしっかり手洗いを行うことで物理的に微生物を落とすことが一番大切、特に2度洗いをお勧めします。

# ペットボトルを使った消毒液の作り方

- 新型コロナウイルスの感染力を失わせるには、**消毒用エタノール**や**次亜塩素酸ナトリウム**が有効です。
- 次亜塩素酸ナトリウムは、市販の「家庭用塩素系漂白剤」にも含まれています。
- ここでは、代表的な「家庭用塩素系漂白剤（原液に含まれる次亜塩素酸ナトリウムの濃度約5%）」を使った消毒液の作り方をご紹介します。



- 感染者が使用したトイレの消毒をする場合…  
濃度が **0.1% (1,000ppm)** の消毒液を作ります。
- 感染者が直接手で触れた部分などの消毒をする場合…  
濃度が **0.05% (500ppm)** の消毒液を作ります。



※作った消毒液は、時間の経過とともに効果が減少していきます。こまめに作って使い切ってください。（原液は、密封のうえ、冷暗所で保存してください。）  
※汚れた雑巾を消毒液の中に入れると、次亜塩素酸ナトリウムを消費して消毒効果が著しく減少します。バケツなどに消毒液を入れて使う場合は1回ごとに入れ替えてください。

**ご注意！**  
**間違っ**て飲まないよう、**ペットボトルの取り扱いには気をつけてください！**

※消毒液を入れたペットボトルは **消毒液・飲用不可** 等の表示をして乳幼児の手の届かない場所に保管するなど、誤飲を防ぎましょう。

## 0.1%(1,000ppm)消毒液の作り方

## 0.05%(500ppm)消毒液の作り方

消毒液の濃度  
高い ← 低い



ペットボトルの  
キャップ2杯  
(5ml×2杯=10ml)

家庭用  
塩素系漂白剤

まず、500ml（ミリリットル）のペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 10mlを入れます。最後に水を加えて、全体を 500ml とします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

(10ml×約 5% / 500ml = 約 0.1%)



ペットボトルの  
キャップ4杯  
(5ml×4杯=20ml)

家庭用  
塩素系漂白剤

まず、2L（リットル）のペットボトルに、水を半分くらい入れておきます。そこへ、原液 20ml（ミリリットル）を入れます。最後に水を加えて、全体を 2L とします。

ふたをして、よく振って混ぜ合わせてください。

(20ml×約 5% / 2000ml = 約 0.05%)

※ペットボトル 500ml で作るときは、ペットボトルのキャップ1杯（5ml）にしてください。

### 【消毒液（次亜塩素酸ナトリウム溶液）を扱うときの注意】

- ・使用する時は換気を十分に行ってください。
- ・有毒な塩素ガスが発生しますので、酸性のものと絶対に混ぜないでください！
- ・皮膚への刺激が強いため、直接触れないよう、ビニール手袋などを使用してください。
- ・皮膚に付着した場合は、直ちに大量の水で十分洗い流してください。
- ・目に入った場合は、直ちに大量の水で十分洗い流し、医師の診察を受けてください。
- ・消毒液は、濃度が高いほどコロナウイルスに対して有効ですが、反面、金属が錆びたり、漂白（変色）作用が強くなったりしますので、注意してください。
- ・金属に使用した場合は、消毒後、水で洗い流すか、ふき取るなどしてください。

**Q. 介護用プラスチック手袋が手に入らなければどのような対応が考えられますか？**

**A. 吐物、便、尿、血液、体液（唾液、etc）等に素手で触らないというのが感染予防の基本なので、必ず使ってください。  
（コロナ以外の微生物のことも）  
市販の炊事用・洗濯用のゴム手袋でも代用可能です。**